［吉敷ふれあい標語 2016］　ありがとう　感謝の気持ちが　地域の輪

吉敷の木
「もみじ」

吉敷の花木
「うめ」

吉敷の草花
「マリーゴールド」

吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだより よしき

FURUSATO DAYORI　YOSHIKI

2016
8
No. 725

©KAWASAKI FRONTALE

原川 力 選手（良城小・鴻南中卒/赤田）
リオ五輪出場 サッカー男子

市ふれあいスポーツフェスティバルにて

大野 将平 選手（良城小卒/上東）
リオ五輪出場 柔道男子73kg級

CONTENTS

【トピックス】
よしき夏まつりの成功に向けて企画委員が奮闘中…… 2

【地域のチカラ】
吉敷自治会…… 4

インフォメーション…… 5

レポート…… 6

今月の吉敷人…… 7

【よしきで輝く】
吉敷鳳翩太鼓保存会子供教室…… 8

かけはし…… 8

YOSHIKI DATA

【人口】14,808（前月比＋13）　【世帯数】6,062（前月比＋6）

平成28年7月1日現在

TOPICS トピックス

よしき夏まつりの成功に向けて 企画委員が奮闘中

吉敷の夏の風物詩である「よしき夏まつり」は、毎年8月13日に開催されています。他地区でも夏祭りは開催されていますが、やぐらを設営して本格的な盆踊りを行うのが吉敷の夏祭りであり、昔から皆に親しまれ、夏の一大イベントとして地域の方々の心に刻まれてきました。

地域行事の担い手の確保が喫緊の課題

近年、吉敷地区においても宅地開発が進み、世帯数や人口は急激に増加しましたが、お祭りなどの地域行事への参加者は伸び悩んでいます。

また、これまで、この吉敷地区の貴重な無形財産である夏祭りを支えている方々が年を重ねられたり、運営を担う人材が減少する中で、新たな担い手の発掘、育成は喫緊の課題となっています。

やぐらの設営の様子

企画、運営を担う若手が企画委員として参画

こうした中、毎年立ち上げている実行委員会の中に、新たに、夏祭りの企画、運営等を担う企画委員を設け、地域の若手に参画していただく試みが昨年から始まっています。

木下和則さんは良城小おやじの会でも活躍するかたわら、また、山田幸司さんは連日仕事で県内を駆け回る中、地域のためにと企画委員に参加されています。こうした地域の若手が夏祭りのエンジン役として、中心となって奮闘しています。

企画委員会議の様子

楽しく夢を語り合いながら奮闘する若い衆

企画委員は、昨年開催した夏祭りの反省も踏まえ、どうしたらより参加しやすくなるのか、また、楽しい思い出づくりができるのかなど、楽しく会議を進めています。ときには懇親会も開催しながら、夏祭り以外のことも気軽に話し、地域の若手同士の腹を割った交流の場にもなっています。

子ども達の未来のため そしてみんなの吉敷のために

日々奮闘している企画委員の共通の目標となっているのが、「紛れもなく吉敷の次代を担う子ども達に、夏祭りを通していかにふるさとの良さを伝えるか」ということです。将来、彼ら彼女らが大人になったときに、このふるさとの夏祭りの情景を思い出し、それをまた自分達の子どもに伝えていってほしいという気持ちで夏祭りの企画を考えています。興味を持たれた方はいつでも地域づくり協議会までご連絡ください。お待ちしています！

テレビ番組で夏祭りをPR

新たな取り組みとして、テレビ番組で夏祭りのお知らせを放送します。

林重晴企画委員長が出演します。

【放送】8月9日(火)19時、20時、23時
／8月10日(水)9時、11時、14時
(山口ケーブルビジョン)

よしき夏まつり企画委員長
林 重晴さん(佐畑)

夏祭りまであと2週間となったところで、企画委員長の林さんに今年の見どころ等について伺いました。

―今年の夏祭りの見どころは―

「地域の宝である子ども達を主役として企画を構成した点です。今年は盆踊りをメインテーマとし、子ども達が楽しめるシカケを増やしました。」

―新しい取り組みはありますか―

「いざ盆踊りの本番となるとなかなかうまく踊れません。今回はスポ少などに押しかけて練習をしました。地域ぐるみで踊りの練習をすること自体が、子どもにとっては大きな財産になると思います。」

―最後に参加される方に一言―

「企画委員一同、みんな忙しい中、吉敷の伝統である夏祭りの成功に向けて知恵を振り絞っています。大変ですが、子ども達の心の宝を作っていると思うと、とても素晴らしい経験をさせてもらっていると思います。当日は皆様どうぞお楽しみください！」

8/13(土)

よしき夏まつり

18:00開会
(小雨決行)

昨年の夏祭りの様子

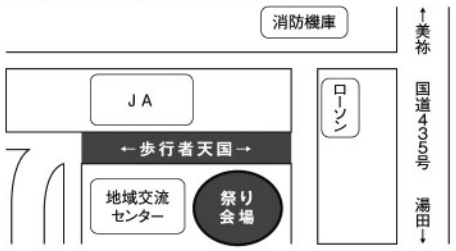
プログラム

18:00	開会イベント
18:20	リオ城カーニバル
18:45	鳳翩太鼓
19:15	盆踊り
19:45	スポ少PRタイム
20:10	盆踊り
20:45	お楽しみ抽選会
21:00	閉会

・進行の都合上、多少の時間変更があります。あらかじめご了承ください。
・駐車場はありませんので、車以外の交通手段でご来場いただきますようお願いします。

当日の交通規制

夏祭り開催のため、17時30分から21時まで下記の区間が歩行者天国となります。ご理解とご協力をお願いします。



金魚の無料配布

雨で夏祭りが中止の場合は無料で金魚を配布します。
【とき】8月14日(日)
10時～12時
【場所】地域交流センター

切り取り

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏　名

【受付時間:18時～19時45分】
・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
・応募はお1人様1枚限り有効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏　名

【受付時間:18時～19時45分】
・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
・応募はお1人様1枚限り有効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏　名

【受付時間:18時～19時45分】
・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
・応募はお1人様1枚限り有効です。

<お楽しみ抽選会> 応募券

町内名

ふりがな
氏　名

【受付時間:18時～19時45分】
・本券に町内名と氏名を書いて、ステージ横の受付にお持ちください。
・応募はお1人様1枚限り有効です。

地域のチカラ

吉敷自治会

吉敷自治会は、吉敷地区内16の町内会・自治会で構成され、「笑顔あふれる ふれあいのまち」の実現に向け、地域の人同士が助け合って、住みよい地域を築いていくため活動している組織です。

町内会長会

毎月第1木曜日に、地区住民の最も身近なコミュニティである町内会・自治会の会長が集まる町内会長会を開催し、情報の共有や課題の提起・解決のための協議を行っています。

会費

吉敷自治会は、地域住民から一世帯あたり600円の会費を集め、地域で活動している多くの団体と連携しながら様々な活動に取り組んでいます。

吉敷自治会の活動

安心安全な地域づくりを進めるため、各町内会・自治会から選出された「連絡員」を橋渡し役として「地区防災会」と連携するとともに、各町内会単位の自主防災組織の立ち上げに力を入れています。

さらに、市消防団吉敷分団への後援事業や市道の維持管理業務も受託しています。

その他、戦没者を慰霊し、戦争のない平和な社会を願うための慰霊祭を開催しています。

平成28年度 事業計画・予算

〈収入の部〉 （単位:円）

項目		予算額	内訳
会費		2,880,000	会費600円×4,800戸
助成金	道路維持活動助成金	712,000	市道維持管理業務受託
	その他助成金	174,800	遺族援護事業費、ホタル増殖保護事業、緑化募金奨励金
繰入金		20,000	慰霊祭援護費（地区社会福祉協議会より）
繰越金		2,955,878	吉敷自治会前年度繰越、地域づくり協議会前年度不要額繰越
雑収入		27,322	利息他
合計		6,770,000	

〈支出の部〉 （単位:円）

項目		予算額	内訳
事業費	活動費	600,000	戦没者慰霊祭開催（写真①）、各会議等
	広報費	150,000	ふるさとだよりよしき発行
	消防後援費	1,000,000	市消防団吉敷分団後援（写真②）
	道路維持活動費	712,000	市道維持管理業務受託（写真③）
繰出金		1,900,000	地域づくり協議会へ繰出（事業費、人件費、事務費）
財政調整積立金		1,000,000	積立金
雑費		50,000	慶弔費等
予備費		1,358,000	
合計		6,770,000	

※事業の一部を写真等で紹介します。（表の写真番号は下部の写真）

戦没者慰霊祭開催 ①

過去の戦争で犠牲になられた尊い御霊に思いを寄せ、今の平和な日常に改めて感謝する行事です。

市消防団吉敷分団後援 ②

地域住民の安心安全のために活動されている市消防団吉敷分団の後援をしています。（写真は市消防操法大会の様子）

市道維持管理業務 ③

市の委託を受けて、市道の除草や清掃を行い、道路を安全で良好な状態に維持管理しています。

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

インフォメーション

INFO

少林寺拳法体験教室

昨今、子ども達が巻き込まれる凶悪犯罪が増加しています。簡単な護身術を体験してみませんか。

【とき】8月7日(日)10時～12時
【場所】地域交流センター 講堂
【参加費】無料
【準備】軽く運動できる服装
【問い合わせ】少林寺拳法防州スポーツ少年団 伊藤 秀樹(下東)
☎090-2861-8628

つどいの広場「楽楽楽」講座「ばばあちゃんのおやつ作り♪」

【とき】8月26日(金)10時～11時30分
【場所】つどいの広場「楽楽楽」
【講師】本城 節子 氏(佐畑)
【対象】未就園児と保護者 10組
【託児】有(要申込み)
【参加費】一組500円(託児代込み)
【準備】エプロン、三角巾、飲み物
【主催・申込】つどいの広場「楽楽楽」
☎0083-928-0035

移動消費生活センター出前講座

消費に関するトラブルや被害を未然に防ぐ対策について考えてみませんか。

【とき】9月1日(木)14時～15時30分
【場所】地域交流センター 講座室
【内容】詐欺、悪徳商法ほか
【問い合わせ】市消費生活センター
☎083-934-7171

市民登山教室(中級者向け)「久住・大船山」

【とき】10月22日(土)～23日(日)
【行程】1日目：牧ノ戸峠登山口～沓掛山～久住山～法華院温泉山荘に宿泊
2日目：大船山～くたみ分かれ登山口に下山
※山口から現地までの往復は大型バスです。
【対象】大人 35名(先着順)
※5時間程度の登山ができる方
【参加費】2万2千円
【申込方法】往復ハガキに住所、氏名、生年月日、電話番号、登山用カッパ(上下)、登山靴の有無を記入のうえ9月7日(必着)で吉敷地域交流センター(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目四番一号)まで。
【事前説明会】9月11日(日)9時～11時
※参加者は必ずご出席ください。
【問い合わせ】山口山岳会・平田 要典(上東)
☎080-6333-1605

古文書入門講座

古文書の読み方を学びながら、吉敷の歴史を研究してみませんか。

【日程】平成28年9月20日(火)、10月17日(月)、11月21日(月)、12月19日(月)、1月16日(月)、2月20日(月)、3月21日(火)各回とも19時～20時30分
【場所】地域交流センター 講座室
【講師】山田 稔 先生(県立山口博物館 学芸課長／上東)
【内容】中世や近世の吉敷の歴史を古文書を解読しながらひもといていきます。
【対象】吉敷在住の方 30名
【参加費】全7回を通して300円(テキスト代)
【申込・問い合わせ】ふるさと文化振興委員会
☎083-922-3344
※昨年に引き続いて受講される方は申し込みは不要です。

8月の予定

1日(月)	ソーメン流しとすいか割り大会
2日(火)	大内塗「箸」づくり体験教室
5日(金)	こども陶芸教室
7日(日)	少林寺拳法体験教室
13日(土)	よしき夏まつり
18日(木)	ふれあい給食
26日(金)	つどいの広場「楽楽楽」講座

9月の予定

1日(木)	移動消費生活センター出前講座
5日(月)	ブックスタート体験会
7日(水)	ホタル放流のつどい
10日(土)	鴻南中学校体育祭
11日(日)	市民体育大会
15日(木)	ふれあい給食
20日(火)	古文書入門講座
21日(水)	母子相談
24日(土)	良城小学校秋季大運動会
26日(月)	やまぐち車座トーク21 吉敷市人権学習講座

上東遺跡第11次調査 現地説明会

平成28年3月から発掘調査中の遺跡を公開する現地説明会を開催します。

【とき】8月7日(日)10時～12時(雨天中止)
【場所】上東第2公園南側
※徒歩や自転車等でお越しください。
【問い合わせ】市文化財保護課
☎083-920-4111

地域交流センター新刊図書案内

・カエルの楽園 (百田 尚樹)
・世界の果てのこどもたち (中脇 初枝)
・また、同じ夢を見ていた (住野 よる)

FURUSATO DAYORI YOSHIKI REPORT

レポート

お父さんいつもありがとう！

6月18日(土)、「父の日プレゼントづくり」を開催しました。

いつも頑張っているお父さんのためにと、牛皮のしおりとメッセージカードをみんなで一生懸命作りました。恥ずかしいのか、小さな手で隠しながらメッセージを書いている微笑ましい光景もありましたよ。

男子は中村A、女子は上東が栄冠

6月19日(日)、男子8チーム、女子4チームが参加のもと、町内の誇りをかけて「親睦ソフトバレーボール大会」を鴻南中学校体育館で開催しました。

選手の力強いアタックやレシーブ、息の詰まるようなラリーの応酬は会場を大いに盛り上げました。

大会成績

【男子】優勝 中村A　準優勝 中尾西

【女子】優勝 上東　準優勝 中村

万一に備えた体制を

6月22日(水)、良城小学校で第2回避難訓練が行われました。この訓練では、校区内に刃物を持った不審者が出現した事態を想定して、児童の安全を期するため、保護者に児童を引き渡す手順についても検証されました。これに合わせて、地域ではセーフティネットから一斉メールを登録者に配信して、学校を出発した児童を、地域住民が街角に立ったり自宅前に出て、下校を見守る訓練を行いました。

引き続き、一人でも多くの地域の皆様がこの取り組みに参加していただき、地域一丸となった見守り活動が展開できるようご協力をお願いします。

【セーフティネットへの登録方法】

宛先と件名を指定し、メールを送信してください。地域の情報をお届けします。

短冊に願いを込めて

6月25日(土)にはＹＹよしきっ子クラブとして、27日(月)には母子保健推進員の子育て講座として「七夕かざりづくり」が開催されました。

折り紙でちょうちんやあみかざりなど様々な飾りを作り、願い事を短冊に書いてみんなで一緒に竹に飾りつけ、楽しい催しとなりました。

吉敷の11サロンが大集合

6月28日(火)、吉敷地区では初開催となる「いきいきふれあいサロン交流会」を開催しました。現在サロンがない町内会も参加され、実践報告や情報交換などを行い、今後、新たなサロンの立ち上げも期待される有意義で和やかな会となりました。

熱き！消防団員たちの戦い

7月3日(日)、県消防学校において、毎年恒例の「市消防団消防操法大会」が開催されました。市内33分団が参加し、各分団の選手達が訓練で積み上げた技術を競い合いました。

この大会は、選手5人1組で競われ、指揮者の号令のもと、水利から小型ポンプで水を汲み上げ、3本のホースをつなぎ筒先から放水して火点を倒す競技です。操作の正確さ、迅速さを審判が選手1人につき2人で採点し、順位を決定します。

吉敷分団は、毎年、4月から訓練を積み大会に出場します。今年は残念ながら上位入賞を逃しましたが、分団長以下、選手、団員の結束により、操法のレベルアップの成果は十二分に発揮できました。

有事の際、冷静沈着な行動をとらなければならない消防団員にとって、大会は実践に役立つとともに、正確さ、迅速さを鍛えるとても大切な訓練となっています。

リオ五輪後援会発足！

7月14日(木)、8月に開催されるリオデジャネイロオリンピックに出場する吉敷地区出身の大野将平選手、原川力選手を応援するための後援会(岡本宣幸後援会長)を発足しました。

パブリックビューイングも開催しますので、地球の反対側で戦う吉敷のヒーロー達に届けとばかりに、皆さん一緒に全力で応援しましょう！

【テレビ放送の予定】

(柔道男子73kg級)
8月8日(月)22時～ 予選、準々決勝
8月9日(火)3時30分～ 敗者復活、準決勝、3位決定、決勝

(サッカー男子)※予選リーグ
8月5日(金)10時～ 対ナイジェリア
8月8日(月)10時～ 対コロンビア
8月11日(木)7時～ 対スウェーデン

原川選手のお母さん来訪

7月5日(火)、リオ五輪サッカー男子代表に出場が決定した原川力選手のお母さんが、地域づくり協議会設置の五輪出場を祝した看板のお礼に来訪されました。

喜びの涙を浮かべたお母さんから原川選手に一言「力よかったね！応援してくださる皆さんのためにも頑張って！」

右から2番目がお母さん

お手玉をプレゼント

7月15日(金)、老人クラブ連合会女性部の皆様が、良城小1年の児童にお手玉を贈呈しました。

心を込め、子どもたちの小さな手に合わせて作られた130個のお手玉。児童の皆さん大切に使いましょうね！

民生児童委員協議会からのお知らせ

【回覧板手渡し・声かけ運動の積極的推進】

この運動を単なるお題目と思っている人が多いのではないでしょうか？

災害発生時、何よりもまずは人命救助です。その際、隣近所の助け合いである「共助」が大きな役割を果たします。いざという時の隣近所の助け合い風土は、日頃からのご近所付き合いがもとになります。

顔を合わせて回覧板を渡す時、なんらかの会話が生ずることが繰り返されれば、人間関係も良くなり、助け合いの風土が育まれることを期待しているのです。

民生委員 田村 徳治(稲葉町)

今月の吉敷人(よしきびと)

【町内会長編】

〈インタビューの内容〉

1. 町内の紹介と特徴
2. 町内の今昔
3. 今後の展望

No.005

赤田(732世帯)

田鍋 基雄(たなべもとお) さん

吉敷在住 76年
会長暦2年(任期2年)

1. 周防四宮の一つ、赤田神社が地区の最北にあり、中心にはNHKの朝ドラで有名になった成瀬公園もあります。国道435号と吉敷川が地区の中心に沿って走っています。

2. 昔は田園風景がのどかな地区でしたが、平成の頃から住宅やアパートなどが数多く建つようになり、いまだに人口が増えています。

3. 昨年度から自治会の体制も変わり、役員で町内の様々な課題への取り組みを実践中です。

【取材後記】

退職後、無農薬無肥料で古代米を栽培。町内会づくりもそのこだわりで様々な課題に取り組まれています。同じ町内の私も頼もしい限りです。

(広報委員：植野)

No.006

上東(1221世帯)

小田(おだ) 秀昭(ひであき) さん

吉敷在住 78年
会長暦4年(任期2年)

1. 北に湯田カントリー、東に土師八幡宮、西に新宮山古墳があり、吉敷最大の町内会です。町内を横断するバリュー前の市道に沿って公民館があります。

2. 昔は、田が水を貯め難い砂地土質のため、田植え時期は引水の順番を決めていました。宅地化が進んだ今でも、樋守や水守の役は残っています。神事や祭りに参加者の減少傾向が続きます。

3. 新しい居住者が多く、まちづくりに取り組める方々も居られるはずです。そういった人材を発掘し、活躍していただきたいと考えています。

【取材後記】

歴史に詳しく大いに勉強になりました。大きなものをまとめる大変さを感じましたが、いつまでも頑張ってください。

(広報委員：植野)

吉敷鳳翩太鼓保存会子供教室

DATA
【活動日】毎週金曜日 18時30分～21時
【活動場所】地域交流センター　講堂
【会員数】14名

地域交流センター登録団体等を紹介するコーナー「よしきで輝く」。
夜19時頃、地域交流センターにいると、講堂から和太鼓の力強い音が聞こえてくる。吉敷地区のシンボルでもある「鳳翩」の名を冠した吉敷鳳翩太鼓。その歴史は長いが、約12年前から子供教室が始まったという。よしき夏まつりや様々な地域のイベントで大活躍している子ども達を取材した。
練習会場にお邪魔すると、元気な子ども達が楽しそうに話していたり、遊んでいたり…。しかし、いざ練習を始めようとまさに太鼓のバチを握った瞬間、真剣なまなざしで勇壮な構えをする子ども達。場内には緊張感が走る。「よっ！」と発声の後、後方に構えた小さい太鼓がまずリズムをとり始める。まだ自分の背丈よりも大きい太鼓を一生懸命叩くのは片岡莉子ちゃんと白石朱花音ちゃんだ。その後、前方の太鼓が、はじめはコンパクトな構えから小さい音で、徐々に動きも大きく、ダイナミックな音をたてていく。和太鼓の衝撃が地響きのように床から伝わってくる。油断しているとその豪快さに飲み込まれてしまうほどの迫真の演奏だ。
取材の際、子ども達の手のひらを見せてもらったが、決して大きくはない手のひらにたくさんの豆ができていた。「僕もあるよ！」「私にもある！」と練習の勲章を誇らしげに見せてくれた。
そんな吉敷の無形財産を引き継いでいる吉敷鳳翩太鼓子供教室。当初、高学年と低学年に分かれて練習していたが、現在は一緒に練習をしている。彼らをまとめ最前線で演技しているのが、濵畑瑞希さんと濵畑朋哉くんの姉弟。大人顔負けの堂々とした二人が練習を引っ張っているのが印象的だった。
今、彼らは今年のよしき夏まつりに向けて練習を重ねている。吉敷が日本に、いや世界に誇る吉敷鳳翩太鼓。可愛らしい見た目とは裏腹な彼らのダイナミックな演奏に夏祭り当日はぜひ注目していただきたい。

夏祭り当日は一生懸命がんばります!

「絵本はこころのかけはし」

小学校で、図書の読み聞かせボランティアをさせてもらっている。このたび一年半ぶりに参加することになり、ワクワクとドキドキを久々に味わった。
まずは本選び。面白いもの、季節感を感じるもの、ためになるもの…どの本にしようかと図書館で手に取って見ているうち、時間を忘れて夢中になっていた。
子ども達が喜んでくれる顔を想像しながら、本を選ぶのは楽しみでもあるが、なかなかこれぞと思う本にめぐりあえないときもあり、悩みの種である。
ふと、小4の娘が、借りてきた本を私に向けて読んでくれた。夕飯の支度をする忙しい時間だったが、心地よくて聞き入った。大人にも嬉しい時間。
そして当日。私が教室に入ると、子ども達が読み聞かせの日だとわかって、「やったぁ」と始まる前から喜んでくれた。ワクワクの目をして聞いてくれて、とってもしあわせな時間だった。忙しい日々に絵本が和ませてくれた。

広報委員　浦 京子

［発行・編集］
吉敷地区広報委員会（〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号）
☎083-922-3344 吉敷地区地域づくり協議会
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター（行政窓口担当）
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター（地域担当）

吉敷地区地域づくり協議会 ウェブサイト
http://www.yoshikibito.com/
吉敷地区地域づくり協議会　検索